

高知くらしの護身術

42

不要なカード

もったいない年会費

(2007年1月24日掲載原稿)

申し込んだことも利用したこともないカード会社から年会費の引き落とし通知が来た。架空請求ではないか。というご相談がありました。

突然「年会費780円引き落とします」という通知が送付されたがその会社のカードを作ったこともなければもちろんクレジットを利用したことも無いということでした。

相談者は、どこかで自分の名前や住所が悪用されているのではないかと非常に心配されていたので、カード会社に問い合わせることをお勧めしましたが、カード会社が信用出来ないので問い合わせはしたくないということでした。

センターで確認したところこの御相談の場合のカード会社は実在のカード会社の名称、住所等と一致したので、念のため電話帳に公表されている電話番号に電話することを助言しました。

その結果、1年前にある店舗で買い物をしたときに、入会を勧められて会員になったクレジットカードの会費だということが分かりました。ご本人はカードの会員になったことさえ忘れていたくらいですからもちろん利用もしていないしするつもりもないとのことでさっそく解約をすることにしたということでした。

国民ひとりが平均2枚は持っているといわれるカード社会ですが、財布の中に眠っているカードをお持ちの方もいると思います。不要なカードは解約して整理することをおすすめします。利用しないカードの年会費を払い続けるのは「もったいない」です。